

大谷台学区まちづくり推進委員会

委員長 岩岡 一道

（問合せ先） 084-948-0136（大谷台交流館）

事業内容

- （1）地域交流事業 夏祭り（7月27日）ふれあい祭り（10月27日）とんど祭り（1月12日）
- （2）防災事業 防災講座（5月28日）防災訓練（11月24日）
- （3）福祉・コミュニティ事業 近所お助け隊（通年）なまか食堂・カフェ（通年）公園花壇整備（通年）
- （4）まちづくり講座 こども料理教室（8月7日）お正月の花（12月28日）
スイーツ作り（3月12日）
- （5）次世代育成事業 登下校見守り隊（通年）ピカピカウォーキング（11月16日）
健康ウォーキング（12月7日）
- （6）まちづくり推進委員会運営事業（通年）



ピカピカウォーキング



「近所お助け隊」作業現場



「夏祭り」中学生ボランティア

成果

「夏祭り」「ふれあい祭り」「とんど祭り」は地域の3大祭りとして定着し、住民同士の交流の場として、こどもから大人まで思い出の行事として大切に育まれている。高齢化が進む中、行事が継続できている地域力が備わっている。「近所お助け隊」は、認知度も上がり、依頼件数も増えてきた。ボランティアも徐々に増えており、地域活性化に繋がる活動ができた。

課題

役員の高齢化が進みつつあり、行事の準備や片付けの負担が大きい。業者に依頼するなど事業費運営の見直しが必要である。中学生を巻き込んでの事業への取組ができたが、継続していけるかが課題である。

「近所お助け隊」の隊員の高齢化が進み、これからの取組をどう改善していくかが課題である。

課題解決にむけて

地域の高齢化に対する事業の見直し、簡素化などを考慮しつつ、若い世代の取り込みも併用して行う。こどもの行事を充実させて、お父さんお母さん世代に、地域活動への意識付けへと繋げて行きたい。

大谷台の未来を担うこどもたち



今年度は中学生ボランティア「盛り上げ協会」が発足しました。夏祭りでは盆踊りの練習から参加し、当日も元気よく踊りを披露し会場を盛り上げてくれました。ふれあい祭りでは企画、準備、運営と中学生主体で頑張ってくれました。射的コーナーでは、懐かしさもありこどもだけではなく、大人にも大盛況でした。毎年継続していけるかがこれからの課題ですが、なるべく長く続けていって欲しいです。こどもたちが地域愛溢れる大人になって、町内会活動やまちづくり事業に積極的に参加してくれると嬉しいですね。



ネーミングも自分たちで考えました。

当日は、交流館でふれあい祭りを行うことになりましたが、来館者も多く活気づいた射的コーナーとなりました。こども達も大喜びでした♪



盆踊りの練習風景。

